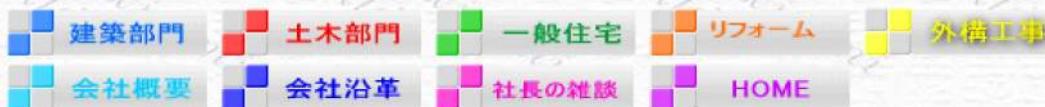


未来への遺産を創造する ハートフルコンストラクター 荒牧組



↓ここをクリック

過去の [社長の雑談](#) ^



<水は本当に大切な？> H18.6.30

飲料水の大切さは最近特に注目されていて、ご多分にもれず、私もあれこれと手を出しています。

会社では、ダスキンの「スプラッシュウォーター」を飲み、家では、新谷弘実医師推薦の「オキシマックス」(www.oxymax.net)を飲んでいます。1日1.5㍑～2㍑飲めと言われていますが、なかなか飲めません。

5、6年前位に「EMX」という水(かなり高い)が当支部内で流行りました。私も何本か買いましたが、すぐにやめてしまいました。最近、知人が、何年も飲んでいて調子が良いというので、HPを開いてみたら、いろいろな病気に効いている症例があり、本当かな?という感じでした。

古くはフランスの「ルルドの泉」の伝説があり、この付近では福島県の五色沼あたりで出る水が有名のようです。

友達が、私の事を色々と心配してくれて、「レベラックDX II」(<http://www.enagic.co.jp/>)という機械を勧めてくれました。蛇口に直結し、浄水をし電解をして、PH値の違う水を作ります。飲用するのは還元水と呼んでいます。友達は色々な効用を言っていますが、まず飲んで、自分が経験しないと他人には教えられません。ご報告は、製品を使ってからという事で…。

<恐るべし陽水> H18.6.23



「すし華亭」で軽く腹ごしらえをして、栃木県宇都宮文化会館へと着きました。今日は建災防の大會じゃないんだぞ、陽水様のコンサートでございます。

まず「青空、ひとりきり」から始まりました。んーん、なんだか音が変だぞ。やたらでかいし、割れてるし。いやー、これで2時間はきついなー。席のせい(2階の前から17番目、すぐ上は3階の天井)でしょうがないのかなー。しかし3曲目あたりから急に良くなってきて、アンプが暖まっていなかつたのかなーなんて、見当違いのことを考えていました。

客席は団塊の世代の大集合と思いや、若い人達もずいぶんいました。知ってる曲も今風にアレンジし、知らない曲は何を言ってるのか聴き取れず、でもちょっと引き込まれていました。「氷の世界」をつんざくような大音響で終わらせ、一転して「少年時代」でしつと聞かせ、陽水ワールドにどっぷりはまつたと思ったら、おしまいでした。あっという間の1時間半で、後はおきまりのアンコールを3曲もやってくれました。「アジアの純真」が始まると、年寄りも若いのも(暗くて良く分からないけど、多分)立ち上がって、頭の上で拍手です。これにはビックリでした。2曲目は忘れて、本当の最後に「傘がない」を歌って終わりになりました。うーん、とりあえず満足じゃと外に出たら、雨が降っていて本当に「傘がない」 チヤン、チヤン

今度は10月に来る高橋真梨子をゲットするぞ

今夜は1年ぶりに残業でした。見積に飽きたので、連日の更新です。



<父の日> 18.6.22

先日父の日に、娘夫婦と娘達からプレゼントが届きました。いくつになっても、もらえる物はうれしいものです。ゴルフ用にと白いポロシャツと、「楽勝栗」という名の甘栗5箱です。デブにならないよう気をつけていますが、皮付き甘栗には目がありません。梅雨時には品質管理が難しいらしく、この辺ではありません。

売っていないので、少しづつ食っています。

その前にはやはり娘が、横浜中華街の聘珍樓の甘栗(一粒がでかい)を買ってきました。大切に冷蔵庫に隠してあります。食い物に執着するようになると老化の始まりだと言われ、妙に納得しました。

娘からもらった「樂笑栗」



それと超サプライズです。今日井上陽水のコンサートに行ってきます。前から行きたいなーと思いましたが、宇都宮になかなか来ないのでチャンスがありませんでした。ほしたらスペシャル父の日プレゼントで、チケットをとってくれました。いやーびっくりしました。席は2階なのでいまいちですが、顔を見に行くわけではないので、いがんべと言うことです。「ホテルはリバーサイド……」コンサート久しぶりだなー。感想は又後で。

<さくら市建設産業協議会> 18.6.17

氏家町と喜連川町との合併に合わせて、両町の建設に関する事業所の会を作ろうと言うことで、何ヶ月かの準備期間を経て昨年12月27日に発足しました。建築、土木、電気設備、機械設備、造園、塗装、建築設計の各事業所69社の会になりました。

何か事業として核となる物がないだろうかと考えていたところ、さくら市と災害協定を締結しようという話があり、何度かの打合せの結果、6月9日に「災害時における応急復旧対策業務等に関する協定書」を締結することが出来ました。いろいろな団体が災害協定を市町村と結んでいますが、市町村と単独で締結しているのはあまりないのではないでしょうか。

台風、大雨、地震などの時、土木事務所からはパトロールの依頼などがあり、実施していますが、これからはさくら市からも要請があるかと思われます。広い意味で少しでも市民の皆さんにお返しが出来ればと思っています。公共工事を受注する業者の役目ではないでしょうか。私の給料の何割かは広い意味での税金の一部です。

めずらしく固いことを書いたので頭痛がしてきました。明日はセントアンドリュースでゴルフなので又頭が痛くなりそうです。

<ばら、バラ、薔薇…どれが一番?> 18.6.12

お父さんは川へ鮎釣りに、お母さんは友達とお茶しにカフェへ、孫の良太君はおいてけぼりで、ジージとバーバがおともります。それも又私たちの楽しみの一つでもあるんですけどね。

家で遊んでいたのでは疲れてしまうし、どうしようかと相談の末、真岡市にある井頭公園のバラ園に行くことになりました。私も見かけによらずバラ好きですし、室内も同じで会社の庭にも植えているんですが、なかなかうまく育ちません。理想はフェンスいっぱいに、ツルバラを咲かせます。

バラ園は少し遅かったかなという咲き具合でしたが、大勢の人が見に来ていました。孫はバラより水遊びと砂遊びが忙しくて、面倒を見るのが大変でしたが、面白くて疲れたようで帰りはぐっすりでした。

今年の冬に苗を植えて、来年の今頃はいくらか花が見られればいいなと思いました。バラ関係の本を買って見たところ、5年くらいで大きくなるようです。中学校通り(元花菱縫製の所)にある知人のTさんの庭園のバラも見事です。もみじも育てています。

「バラの花が空から降ってくることはない。バラの花が欲しければ、バラの木を植えるしかない。」だそうです。深いですねー。人生ですねー。

井頭公園のバラ(名前は忘れました…。)



↑ 荒牧組に咲く
ピエール・ド・ロンサール

<雑談オンパレード1> 18.6.9



本日梅雨入りしました。が一明日はもう梅雨の一休みで真夏日になるそうです。だったら明後日にすればいいのに、気象庁も何か都合があるんでしょうか。俺の力仕事と同じで始まつたらすぐに一服じゃあねー…

秋田の殺人事件やら、エレベーターの事故、シャッターの事故など痛ましい事件が続きます。子供の事故、事件がやたら多いような気がしますがどうなんでしょうか。秋田の事件などはテレビで放送し始めると、もっと知りたいと言うより、もう沢山だという気持ちが先になってしまいます。エレベーターも普段は何の疑問もなく乗っていますがこわいですねー。高層ビルのエレベーターには乗りたくない気分です。メーカーの問題もあると思いますが、管理会社も日本では有名な会社なんですね。慣れなんでしょうか。起きるはずのないことが、結構起きていていやですねー。

そんなとき違うチャンネルにしたら、叶姉妹の3人目が現れたとのこと。いいですねー。面白いですねー。怖いですねー。不謹慎かもしれないけど、何となくホッとした。

くだらないことを長々と失礼いたしました。



<サムライ・ブルーって何色…> H18.6.5

昨夜、W杯日本代表の最後の親善試合マルタ戦が行われ、1-0で日本代表が勝ちました。最近、日本代表の事を「サムライ・ブルー」と呼びますが、なんか変だなーと思い「ブルー・サムライ」と言った方が正しいんじゃないかなーと思いながら見ていました。誰が考えたんでしょうね？

それはともかく、今週からいよいよ開幕します。無責任な大胆予想は、オーストラリアに3-1、クロアチアに2-2、ブラジルに1-1ということで、決勝進出します。その後の予想は、また後で発表します。しばらくは、一喜一憂しながらテレビ観戦し、一人解説をしたいと思っています。

巨人が春先の勢いを取り戻し、逆転勝ち4回を含む5連勝と頑張っていますので、なんとなく楽しみなこれからです。これで、もう少し仕事があれば最高なんだけどなー。



<ネーミングって…> H18.6.2

6月になってから五月晴れ？の日が続いています。昨日はやたら暑かったので、衣替えということで、半袖シャツにし、ももひきはそのままというおかしな組み合わせになりました。

最近我が家では、海苔・納豆・豆腐など健康的な食品が横行しています。先日、バーバとスーパーに行ったら豆腐コーナーに「風に吹かれて豆腐屋ジョニー」(<http://www.otokomae.jp/>)という

変な格好の豆腐がありました。→

早速、買って食べたところ大変うまいそうです(実は俺は食べていない)。値段はちょっと高めのようです。でも、商品のネーミングで買ってしまうというのは良くあることだと思います。その他にも「男前」「やっこ野郎」がありますが名前をすぐ忘れてしまいます。ホームページもユニークです。

先日、定期健診で病院に行ったら、売店の書棚に「**わが肺はガンであった**」という本が置いてありました。「我が輩は猫である」をもじったネーミングでしょうが、これまたダイレクトで、外国人の物売り風に「オキヤクサン、コレカワナイトソンスルヨ！！」と言っているようで、思わず買ってしましました。著者は、宇都宮市議会議員を長くやっていた方で、エッセイなどで賞をお取りになっているようです。いつまでも病気のことを気にしないで、もう過去のことなんだという前向きな気持ちのあふれた本でした。



B A C K